

平成29年度 決算に関する説明資料

- 1 各種会計歳入歳出決算総括表 (P1)
- 2 各種会計歳入決算前年度比較表 (P2)
- 3 各種会計歳出決算前年度比較表 (P3)
- 4 一般会計歳入決算前年度比較表 (P4)
- 5 一般会計歳出決算前年度比較表 (P5)
- 6 一般会計性質別歳出決算前年度比較表 (P6)
- 7 市税決算前年度比較表 (P7)
- 8 都市計画税充当説明資料 (P8)
- 9 地方消費税交付金(社会保障財源化分)が充てられる
社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費 (P9)
- 10 地方交付税の概要 (P10)
- 11 各種基金の状況 (P11)
- 12 東日本大震災に係る災害復旧費等の決算状況 (P12)
- 13 各種会計地方債の状況 (P14)
- 14 健全化判断比率及び資金不足比率 (P15)
- 15 健全化判断比率及び資金不足比率に関する会計区分等 (P19)
- 16 普通会計決算状況分析主要指標 (P20)
- (参考) 普通会計決算状況分析主要指標の見方 (P21)

平成29年度各種会計歳入歳出決算総括表

(単位:円)

会計区分	予算現額 (A)	決算額			備考	予算現額と決算額との比較		
		歳入(B)	歳出(C)	差引残額(B-C)		歳入(B-A)	歳出(A-C)	
一般会計	14,057,412,000	13,292,293,135	12,697,152,634	595,140,501	繰越明許費繰越財源 229,601,600 翌年度繰越額 180,000,000 財政調整基金繰入額 185,538,901	▲765,118,865	1,360,259,366	
特別会計	国民健康保険事業	3,945,690,000	3,813,437,181	3,714,932,237	98,504,944	翌年度繰越額 49,252,000 国民健康保険事業財政調整基金繰入額 49,252,944	▲132,252,819	230,757,763
	後期高齢者医療	350,129,000	318,915,450	318,823,619	91,831	翌年度繰越額 91,831	▲31,213,550	31,305,381
	介護保険	3,091,065,000	2,977,107,140	2,907,767,456	69,339,684	翌年度繰越額 34,895,000 介護保険事業財政調整基金繰入額 34,444,684	▲113,957,860	183,297,544
	公共下水道事業	1,569,926,520	1,448,809,662	1,446,648,560	2,161,102	繰越明許費繰越財源 1,675,500 翌年度繰越額 485,602	▲121,116,858	123,277,960
	農業集落排水事業	106,923,000	103,694,320	103,566,700	127,620	翌年度繰越額 127,620	▲3,228,680	3,356,300
	東根財産区	489,000	522,993	282,692	240,301	東根財産区財産造成基金繰入額 240,301	33,993	206,308
	計	9,064,222,520	8,662,486,746	8,492,021,264	170,465,482		▲401,735,774	572,201,256
合計	23,121,634,520	21,954,779,881	21,189,173,898	765,605,983		▲1,166,854,639	1,932,460,622	

区分		予算現額	決算額	決算額の比較 (A-B)	備考	
企業会計	水道事業	収益的 収入(A)	1,020,028,000	1,041,556,629	(税込) 31,931,797	経営成績(税抜き) 収益合計 973,360,197 円 費用合計 955,393,432 円 当年度純利益 17,966,765 円
		支出(B)	1,072,596,000	1,009,624,832		
	資本的	収入(A)	106,542,000	108,500,189	▲274,152,398	資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額274,152,398円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額19,092,284円及び過年度分損益勘定留保資金255,060,114円で補填。
		支出(B)	462,312,000	382,652,587		

平成29年度 各種会計歳入決算前年度比較表

歳入

(単位:千円、%)

会計区分		平成29年度		平成28年度		比較		摘要	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率		
一般会計		13,292,293	57.5	13,614,265	56.5	▲ 321,972	▲ 2.4	○市税 3,370,947 【+21,529 +0.6%】 ○地方交付税 3,792,183 【▲225,733 ▲5.6%】 ○認定こども園施設整備等県交付金 200,206 【皆増】 ○財政調整基金繰入金 500,000 【+150,000 +42.9%】 ○繰越金 224,917 【▲135,876 ▲37.7%】 ○市債 1,156,200 【▲234,890 ▲16.9%】	
特別会計	国民健康保険事業	3,813,437	16.5	3,748,776	15.5	64,661	1.7	○国民健康保険税 575,262 【▲80,944 ▲12.3%】 ○療養給付費等交付金 53,262 【▲88,528 ▲62.4%】 ○前期高齢者交付金 1,023,491 【+207,716 +25.5%】 ○共同事業交付金 664,837 【▲50,481 ▲7.1%】 ○一般会計繰入金 207,319 【▲27,171 ▲11.6%】 ○財政調整基金繰入金 183,000 【皆増】	
	後期高齢者医療	318,916	1.4	304,838	1.3	14,078	4.6	○後期高齢者医療保険料 214,449 【+14,308 +7.1%】 ○一般会計繰入金 97,247 【▲580 ▲0.6%】	
	介護保険	2,977,107	12.9	2,969,663	12.3	7,444	0.3	○介護保険料 613,626 【+19,567 +3.3%】 ○支払基金交付金 751,132 【▲19,220 ▲2.5%】 ○一般会計繰入金 403,924 【+5,525 +1.4%】	
	公共下水道事業	1,448,810	6.3	2,288,983	9.5	▲ 840,173	▲ 36.7	○下水道使用料 251,220 【+4,514 +1.8%】 ○社会资本整備総合交付金 130,829 【▲394,871 ▲75.1%】 ○一般会計繰入金 499,139 【▲12,391 ▲2.4%】 ○市債 531,600 【▲460,900 ▲46.4%】	
	農業集落排水事業	103,695	0.4	98,843	0.4	4,852	4.9	○農業集落排水処理施設使用料 16,828 【+702 +4.4%】 ○一般会計繰入金 60,521 【+2,430 +4.2%】 ○市債 26,200 【+1,700 +6.9%】	
	東根財産区	523	0.0	727	0.0	▲ 204	▲ 28.1	○森林育成事業県補助金 皆減 【▲133】 ○立木売払分収金 502 【皆増】 ○財産造成基金繰入金 皆減 【▲569】	
	計	8,662,488	37.5	9,411,830	39.0	▲ 749,342	▲ 8.0		
企業会計	水道事業	収益的収入	1,041,557	4.5	1,019,013	4.2	22,544	2.2	○水道料金 909,301 【+4,511 +0.5%】 ○水道高料金対策一般会計補助金 41,241 【皆増】 ○修繕引当金戻入益 皆減 【▲27,000】
		資本的収入	108,500	0.5	68,429	0.3	40,071	58.6	○水道管路耐震化事業費一般会計出資金 24,479 【皆増】 ○工事負担金 50,646 【+17,869 +54.5%】
	計	1,150,057	5.0	1,087,442	4.5	62,615	5.8		
合計		23,104,838	100.0	24,113,537	100.0	▲ 1,008,699	▲ 4.2		

【 】内の数字は平成28年度との比較

平成29年度 各種会計歳出決算前年度比較表

歳出

(単位:千円、%)

会計区分		平成29年度		平成28年度		比較		摘要	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率		
一般会計		12,697,152	56.2	13,205,003	55.3	▲ 507,851	▲ 3.8	【】内の数字は平成28年度との比較 ○保育施設整備事業 267,998 【+267,609】 ○賑わいの交流拠点施設整備事業 321,977 【+280,196 +670.6%】 ○住社橋整備事業 237,580 【+132,536 +126.2%】 ○陸上競技場改修事業 皆減 【▲247,738】 ○学校給食センター整備事業 324 【▲595,750 ▲99.9%】 ○仙南クリーンセンター負担金 41,413 【▲223,461 ▲84.4%】 ○減債基金積立金 68 【▲200,052 ▲99.9%】	
特別会計	国民健康保険事業	3,714,932	16.4	3,701,050	15.5	13,882	0.4	○保険給付費 2,340,059 【+44,805 +2.0%】 ○共同事業拠出金 655,483 【▲58,360 ▲8.2%】	
	後期高齢者医療	318,824	1.4	303,769	1.3	15,055	5.0	○後期高齢者医療広域連合納付金 304,708 【+13,961 +4.8%】 ○健康診査事業費 6,067 【+616 +11.3%】	
	介護保険	2,907,767	12.9	2,829,892	11.8	77,875	2.8	○保険給付費 2,632,789 【▲1,727 ▲0.1%】 ○地域支援事業費 151,469 【+57,980 +62.0%】	
	公共下水道事業	1,446,649	6.4	2,286,501	9.6	▲ 839,852	▲ 36.7	○下水道建設費 330,392 【▲835,096 ▲71.7%】 ○公債費 954,856 【▲6,312 ▲0.7%】	
	農業集落排水事業	103,567	0.5	98,698	0.4	4,869	4.9	○施設維持費 21,726 【+2,024 +10.3%】 ○農業集落排水施設災害復旧費 2,002 【皆増】	
	東根財産区	283	0.0	727	0.0	▲ 444	▲ 61.1	○支障木伐採処分業務 皆減 【▲351】	
	計	8,492,022	37.6	9,220,637	38.6	▲ 728,615	▲ 7.9		
企業会計	水道事業	収益的支出	1,009,625	4.5	1,002,510	4.2	7,115	0.7	○受水費 472,206 【+358 +0.1%】 ○枝野浄水場制御盤修繕 皆減 【▲58,320】 ○消火栓修繕工事 9,148 【+6,420 +235.3%】 ○減価償却費 250,421 【+25,192 +11.2%】 ○納付消費税及び地方消費税 7,955 【皆増】
		資本的支出	382,653	1.7	448,454	1.9	▲ 65,801	▲ 14.7	○建設改良費 284,217 【▲44,385 ▲13.5%】 ○企業債元金償還金 98,436 【▲21,416 ▲17.9%】
	計	1,392,278	6.2	1,450,964	6.1	▲ 58,686	▲ 4.0		
合計		22,581,452	100.0	23,876,604	100.0	▲ 1,295,152	▲ 5.4		

平成29年度 一般会計歳入決算前年度比較表

歳入

(単位:千円、%)

区 分	平成29年度		平成28年度		比 較		摘 要 【】内の数字は平成28年度との比較
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	
1 市 税	3,370,947	25.4	3,349,418	24.6	21,529	0.6	○個人市民税 1,164,023 【▲30,924 ▲2.6%】 ○固定資産税 1,504,485 【+63,925 +4.4%】 ○市たばこ税 221,796 【▲29,482 ▲11.7%】
2 地 方 譲 与 税	184,331	1.4	185,157	1.4	▲ 826	▲ 0.4	○地方揮発油譲与税 53,412 【▲671 ▲1.2%】 ○自動車重量譲与税 130,919 【▲155 ▲0.1%】
3 利 子 割 交 付 金	4,138	0.0	2,408	0.0	1,730	71.8	
4 配 当 割 交 付 金	9,576	0.1	6,919	0.1	2,657	38.4	
5 株式等譲渡所得割交付金	9,689	0.1	3,941	0.0	5,748	145.9	
6 地方消費税交付金	553,559	4.2	530,991	3.9	22,568	4.3	
7 ゴルフ場利用税交付金	3,733	0.0	4,235	0.0	▲ 502	▲ 11.9	
8 自動車取得税交付金	59,360	0.4	44,157	0.3	15,203	34.4	
9 国有提供施設等所在市町村助成交付金	13,989	0.1	13,415	0.1	574	4.3	
10 地方特例交付金	13,915	0.1	12,249	0.1	1,666	13.6	○減収補てん特例交付金
11 地 方 交 付 税	3,792,183	28.5	4,017,916	29.5	▲ 225,733	▲ 5.6	○普通交付税 3,151,927 【▲165,158 ▲5.0%】 ○特別交付税 448,133 【+13,759 +3.2%】 ○震災復興特別交付税 192,123 【▲74,334 ▲27.9%】
12 交通安全対策特別交付金	4,005	0.0	4,018	0.0	▲ 13	▲ 0.3	
13 分担金及び負担金	87,614	0.7	38,334	0.3	49,280	128.6	○橋りょう整備事業負担金 77,420 【+52,920 +216.0%】
14 使用料及び手数料	200,771	1.5	201,124	1.5	▲ 353	▲ 0.2	○保育料 78,906 【+3,729 +5.0%】 ○児童館等利用料 7,134 【▲2,028 ▲22.1%】 ○市民センター使用料 2,613 【▲1,204 ▲31.5%】
15 国 庫 支 出 金	1,467,076	11.0	1,488,914	10.9	▲ 21,838	▲ 1.5	○社会資本整備総合交付金(都市再生整備計画) 152,555 【+112,788 +283.6%】 ○臨時福祉給付金給付事業費等補助金 103,202 【▲54,712 ▲34.6%】 ○学校施設環境改善交付金 皆減 【▲71,081】
16 県 支 出 金	919,783	6.9	734,127	5.4	185,656	25.3	○認定こども園施設整備交付金等 200,206 【皆増】 ○地域医療介護総合確保事業補助金 35,105 【皆増】 ○担い手確保・経営強化支援事業費補助金 皆減 【▲58,064】
17 財 産 収 入	48,723	0.4	19,590	0.1	29,133	148.7	○土地建物売払収入 29,589 【+28,542 +2,726.1%】
18 寄 附 金	192,544	1.5	223,933	1.7	▲ 31,389	▲ 14.0	○ふるさと納税寄附金 68,773 【▲17,230 ▲20.0%】 ○仙南刈ンセンター建設に係る地元対策事業寄附金 123,603 【▲13,797 ▲10.0%】
19 繰 入 金	517,055	3.9	410,324	3.0	106,731	26.0	○財政調整基金繰入金 500,000 【+150,000 +42.9%】 ○都市整備基金繰入金 皆減 【▲43,800】
20 繰 越 金	224,917	1.7	360,793	2.7	▲ 135,876	▲ 37.7	○純繰越金 180,000 【±0】 ○繰越財源繰越金 44,917 【▲135,876 ▲24.8%】
21 諸 収 入	458,185	3.4	571,212	4.2	▲ 113,027	▲ 19.8	○スポーツ振興くじ助成金 34,759 【▲50,041 ▲59.0%】 ○東京電力福島第一原発事故に係る損害賠償金 5,460 【▲83,259 ▲93.8%】 ○二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金 10,000 【皆増】
22 市 債	1,156,200	8.7	1,391,090	10.2	▲ 234,890	▲ 16.9	○賑わいの交流拠点施設整備事業充当債 178,200 【+168,900 +1,816.1%】 ○陸上競技場整備事業充当債 皆減 【▲119,200】 ○学校給食センター整備事業充当債 皆減 【▲345,800】
	13,292,293	100.0	13,614,265	100.0	▲ 321,972	▲ 2.4	

平成29年度 一般会計歳出決算前年度比較表

歳出

(単位:千円、%)

区分	平成29年度		平成28年度		比較		摘要 【】内の数字は平成28年度との比較
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	
1 議会費	170,692	1.4	178,723	1.3	▲ 8,031	▲ 4.5	○議員報酬・期末手当 96,665 【▲3,595 ▲3.6%】 ○議員共済会負担金 28,580 【▲2,650 ▲8.5%】
2 総務費	1,755,906	13.8	1,965,634	14.9	▲ 209,728	▲ 10.7	○東庁舎屋上防水改修工事費 12,763 【皆増】 ○カーボン・マネジメントに係る調査業務等委託料 9,926 【皆増】 ○減債基金積立金 68 【▲200,052 ▲99.9%】 ○情報セキュリティ強化対策システム構築業務委託料 皆減 【▲23,706】 ○市民センター備品購入費 198 【▲21,689 ▲99.1%】
3 民生費	3,888,621	30.6	3,603,508	27.3	285,113	7.9	○保育施設整備事業 267,998 【+267,609】 ○施設型給付費 69,217 【+44,360 +178.5%】 ○障害者総合支援給付事業 479,734 【+31,747 +7.1%】 ○地域医療介護総合確保事業補助金 35,105 【皆増】 ○臨時福祉給付金支給事業 103,208 【▲50,827 ▲33.0%】
4 衛生費	949,329	7.5	1,111,911	8.4	▲ 162,582	▲ 14.6	○みやぎ県南中核病院企業団負担金・出資金 285,874 【▲22,953 ▲7.4%】 ○仙南ケアセンター負担金 41,413 【▲223,461 ▲84.4%】 ○上水道高料金対策補助金 41,241 【皆増】 ○上水道管路耐震化事業費出資金 24,479 【皆増】
5 労働費	25,986	0.2	14,593	0.1	11,393	78.1	○婦人研修センター屋根改修工事費 11,232 【皆増】
6 農林業費	611,523	4.8	644,602	4.9	▲ 33,079	▲ 5.1	○多面的機能支払交付金事業 85,281 【+8,934 +11.7%】 ○農作物等災害対策事業費補助金(生産振興特別助成) 14,060 【皆増】 ○担い手確保・経営強化支援事業費補助金 皆減 【▲58,064】 ○江尻排水機場操作点検等業務委託料 10,357 【▲19,844 ▲65.7%】
7 商工費	722,622	5.7	390,392	3.0	332,230	85.1	○観光ルートサイン設置事業 27,002 【皆増】 ○スペースタワー・コスモハウス学習棟整備事業 30,032 【+11,524 +62.3%】 ○賑わいの交流拠点施設整備事業 321,977 【+280,196 +670.6%】
8 土木費	1,928,722	15.2	1,999,896	15.1	▲ 71,174	▲ 3.6	○道路舗装事業 148,731 【+49,665 +50.1%】 ○枝野橋補修事業 178,896 【▲118,805 ▲39.9%】 ○住社橋整備事業 237,580 【+132,536 +126.2%】 ○阿武隈川緑地整備事業 31,644 【皆増】 ○陸上競技場改修事業 皆減 【▲247,738】
9 消防費	442,209	3.5	437,666	3.3	4,543	1.0	○仙南広域消防費負担金 320,218 【+13,444 +4.4%】 ○防火水槽整備事業 434 【▲7,248 ▲94.4%】
10 教育費	1,146,984	9.0	1,738,156	13.2	▲ 591,172	▲ 34.0	○自治センター改修工事費 皆減 【▲53,188】 ○スポーツ交流館浴室等改修事業 22,197 【皆増】 ○学校給食センター運営事業 261,468 【+13,475 +5.4%】 ○学校給食センター整備事業 324 【▲595,750 ▲99.9%】
11 災害復旧費	101,855	0.8	94,955	0.7	6,900	7.3	○農林業施設災害復旧費 37,308 【+25,941 +228.2%】 ○公共土木施設災害復旧費 64,547 【▲19,041 ▲22.8%】
12 公債費	952,703	7.5	1,024,967	7.8	▲ 72,264	▲ 7.1	○定期償還元金 862,612 【▲59,204 ▲6.4%】 ○定期償還利子 90,091 【▲13,060 ▲12.7%】
13 諸支出金	0	0.0	0	0.0	0	-	
歳出合計	12,697,152	100.0	13,205,003	100.0	▲ 507,851	▲ 3.8	

平成29年度 一般会計性質別歳出決算前年度比較表

(単位:千円、%)

区 分	平成29年度		平成28年度		比 較		摘 要 【】内の数字は平成28年度との比較
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	
義務的経費	5,157,859	40.6	5,167,019	39.1	▲ 9,160	▲ 0.2	
人件費	2,426,695	19.1	2,409,273	18.2	17,422	0.7	○職員給(給料・手当) 1,405,122 【▲14,896 ▲1.0%】 ○職員共済組合負担金 288,991 【+7,932 +2.8%】 ○職員退職手当組合負担金 223,375 【+7,858 +3.6%】
扶助費	1,778,392	14.0	1,732,721	13.1	45,671	2.6	○障害児通所支援給付費 31,213 【+17,292 +124.2%】 ○施設型給付費 69,217 【+44,360 +178.5%】 ○生活保護扶助費 174,429 【+17,336 +11.0%】 ○臨時福祉給付金 97,575 【▲46,335 ▲32.2%】
公債費	952,772	7.5	1,025,025	7.8	▲ 72,253	▲ 7.0	○定期償還元金 862,612 【▲59,204 ▲6.4%】 ○定期償還利子 90,091 【▲13,060 ▲12.7%】 ○基金繰替運用利子 69 【+11 +19.0%】
一般行政経費	5,350,411	42.2	5,715,635	43.3	▲ 365,224	▲ 6.4	
物件費	1,745,964	13.8	1,683,049	12.7	62,915	3.7	○庁内情報ネットワークシステム借上・保守委託料 106,274 【+15,410 +17.0%】 ○行政情報システム借上・運用業務委託料 111,228 【+19,118 +20.8%】 ○学校給食センター運営費 244,572 【+13,904 +6.0%】
維持補修費	178,951	1.4	191,536	1.5	▲ 12,585	▲ 6.6	○橋りょう定期点検業務委託料 9,077 【▲16,462 ▲64.5%】 ○除融雪業務委託料 11,259 【+3,164 +39.1%】
補助費等	1,834,610	14.5	2,169,528	16.4	▲ 334,918	▲ 15.4	○仙南地域広域行政事務組合負担金 551,317 【▲204,484 ▲27.1%】 ○みやぎ県南中核病院企業団負担金 153,465 【▲155,362 ▲50.3%】 ○上水道高料金対策補助金 41,241 【皆増】 ○農地集積・集約化対策事業費補助金 11,785 【▲17,429 ▲59.7%】
積立金	280	0.0	200,395	1.5	▲ 200,115	▲ 99.9	○減債基金積立金 68 【▲200,052 ▲99.9%】
投資及び出資金・貸付金	322,452	2.5	170,780	1.3	151,672	88.8	○みやぎ県南中核病院企業団出資金 132,409 【皆増】 ○水道管路耐震化事業費出資金 24,479 【皆増】
繰出金	1,268,154	10.0	1,300,347	9.9	▲ 32,193	▲ 2.5	○国民健康保険事業特別会計繰出金 207,319 【▲27,171 ▲11.6%】 ○介護保険特別会計繰出金 403,924 【+5,525 +1.4%】 ○公共下水道事業特別会計繰出金 499,139 【▲12,391 ▲2.4%】
投資的経費	2,188,882	17.2	2,322,349	17.6	▲ 133,467	▲ 5.7	
普通建設事業費	2,087,027	16.4	2,227,394	16.9	▲ 140,367	▲ 6.3	○保育施設整備事業 267,998 【+267,609】 ○賑わいの交流拠点施設整備事業 321,977 【+280,196 +670.6%】 ○陸上競技場改修事業 皆減 【▲247,738】 ○学校給食センター整備事業 324 【▲595,750 ▲99.9%】
災害復旧事業費	101,855	0.8	94,955	0.7	6,900	7.3	○農林業施設災害復旧費 37,308 【+25,941 +228.2%】 ○公共土木施設災害復旧費 64,547 【▲19,041 ▲22.8%】
歳出合計	12,697,152	100.0	13,205,003	100.0	▲ 507,851	▲ 3.8	

平成29年度 市税決算前年度比較表

(単位:千円、%)

区 分	平成29年度		平成28年度		比 較		摘 要 【 】内の数字は平成28年度との比較
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率	
1 市 民 税	1,365,672	40.5	1,388,798	41.5	▲ 23,126	▲ 1.7	
(1) 個 人	1,164,023	34.5	1,194,947	35.7	▲ 30,924	▲ 2.6	○均等割 47,958 【+609 +1.3%】 ○所得割 1,116,065 【▲31,533 ▲2.7%】 ※うち退職所得に係る所得割 8,236【▲30,847】
(2) 法 人	201,649	6.0	193,851	5.8	7,798	4.0	○均等割 70,722 【+2,356 +3.4%】 ○法人税割 130,927 【+5,442 +4.3%】
2 固 定 資 産 税	1,504,485	44.6	1,440,560	43.0	63,925	4.4	
(1) 土 地	459,514	13.6	459,215	13.7	299	0.1	
(2) 家 屋	694,191	20.6	676,165	20.2	18,026	2.7	○新築家屋の増
(3) 償 却 資 産	349,806	10.4	304,223	9.1	45,583	15.0	○設備投資の増
(4) 交 付 金	974	0.0	957	0.0	17	1.8	
3 軽 自 動 車 税	105,133	3.1	100,442	3.0	4,691	4.7	
4 市 た ば こ 税	221,796	6.6	251,278	7.5	▲ 29,482	▲ 11.7	○販売本数の減
5 都 市 計 画 税	173,861	5.2	168,340	5.0	5,521	3.3	○土地 74,176 【+543 +0.7%】 ○家屋 99,685 【+4,978 +5.3%】
合 計	3,370,947	100.0	3,349,418	100.0	21,529	0.6	

平成29年度 都市計画税充当説明資料

(単位:千円)

区 分	一般会計 歳出科目	決算額	財 源 内 訳				一般財源の うち都市計 画税充当額 ②	その他一般 財源充当額 ①-②
			国県支出金	地方債	その他	一般財源 ①		
街 路	-					0	/	/
公 園	-					0		
下水道 <small>(公共下水道事業特別会計 繰出金のうち建設費充当額)</small>	-					0		
都市計画事業	/	0	0	0	0	0		
土地区画整理事業	-					0		
街 路	-					0		
公 園	12-1-1 12-1-2	18,026				18,026		
下水道 <small>(公共下水道事業特別会計 繰出金のうち公債費充当額)</small>	8-5-1	481,855				481,855		
土地区画整理事業	12-1-1 12-1-2	1,148				1,148		
過去の都市計画事業等に 係る地方債の元利償還費	/	501,029	0	0	0	501,029		
合 計	/	501,029	0	0	0	501,029	168,340	332,689

※平成29年度は都市計画事業及び土地区画整理事業はなかったので、都市計画税は過去に実施した公園整備事業、下水道事業、土地区画整理事業の公債費(地方債の元利償還金)に充てられている。

地方消費税交付金（社会保障財源化分）が充てられる社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費

(歳入) 地方消費税交付金（社会保障財源化分） 227,880 千円

(歳出) 社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費 3,836,010 千円

【社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費】

(単位：千円)

事業	平成29年度 決算額	財源内訳				
		特定財源			一般財源	
		国県支出金	地方債	その他	社会保障財源化分の 地方消費税交付金	その他
社会福祉	2,409,830	1,341,457	34,800	131,647	96,060	805,866
社会保険	987,288	182,155			85,751	719,382
保健衛生	438,892	6,082		258	46,069	386,483
合計	3,836,010	1,529,694	34,800	131,905	227,880	1,911,731

※1 社会保障財源化分の地方消費税交付金は、社会保障4経費その他社会保障施策（社会福祉、社会保険及び保健衛生に関する施策をいう。）に要する経費に充てるものとされている。

(注) 「社会保障4経費」…制度として確立された年金、医療及び介護の社会保障給付並びに少子化に対処するための施策に要する経費

※2 事業の「社会福祉」は障害者福祉事業、児童福祉事業など。「社会保険」は国民健康保険事業、介護保険事業など。「保健衛生」は地域医療対策事業、感染症予防事業など。

※3 「社会保障財源化分の地方消費税交付金」の合計額は、地方消費税交付金の決算額553,559千円のうち社会保障財源化分227,880千円を計上。
「社会福祉」「社会保険」「保健衛生」の「社会保障財源化分の地方消費税交付金」は、「社会保障財源化分の地方消費税交付金合計額」を一般財源額であん分。

平成29年度 地方交付税の概要

1 普通交付税

(単位：千円、%)

区 分		平成29年度	平成28年度	増 減		増減理由等
				増減額	増減率	
基準財政需要額	個別算定経費 (b)~(d)を除く (a)	5,157,613	5,208,579	▲ 50,966	▲ 1.0	土木費12,278、教育費29,251、厚生費▲47,219、総務費▲45,790
	地域経済・雇用対策費 (b)	23,678	42,161	▲ 18,483	▲ 43.8	
	地域の元気創造事業費 (c)	92,236	94,721	▲ 2,485	▲ 2.6	
	人口減少等特別対策事業費 (d)	161,510	163,428	▲ 1,918	▲ 1.2	
	公債費 (e)	571,391	550,364	21,027	3.8	臨時財政対策債償還費24,200
	包括算定経費 (f)	885,201	913,029	▲ 27,828	▲ 3.0	
	小計 ((a)~(f)の合計) (g)	6,891,629	6,972,282	▲ 80,653	▲ 1.2	
	臨時財政対策債振替額 (h)	448,600	441,490	7,110	1.6	
	錯誤措置額 (i)	▲ 2,078	▲ 2,994			
	合計 ((g)-(h)+(i)) ①	6,440,951	6,527,798	▲ 86,847	▲ 1.3	
基準財政収入額	基準財政収入額 (j)	3,283,943	3,186,256	97,687	3.1	市町村民税66,438、固定資産税64,377、地方消費税交付金▲23,082
	錯誤措置額 (k)	0	19,087			
	合計 ((j)+(k)) ②	3,283,943	3,205,343	78,600	2.5	
交付基準額 ③ (=①-②)		3,157,008	3,322,455	▲ 165,447	▲ 5.0	
調整額 ④		▲ 5,081	▲ 5,370			
普通交付税の決定額 ⑤ (=③+④)		3,151,927	3,317,085	▲ 165,158	▲ 5.0	

2 特別交付税

(単位：千円、%)

区 分		平成29年度	平成28年度	増 減		平成29年度の算入内容	
				増減額	増減率		
通常分 ⑥		448,133	434,374	13,759	3.2		
震災復興分 ⑦		192,123	266,457	▲ 74,334	▲ 27.9		
震災復興分	災害復旧事業	2,904	182,946	▲ 180,042	▲ 98.4	仙南クリーンセンター負担金(農林業系廃棄物処理業務)、農林業系廃棄物収集運搬業務	
	原発事故関係	風評被害対策等	3,525	2,580	945	36.6	空間放射線量測定、農産物等放射性物質検査、汚染物質ラッピング業務
		子どもの生活支援等	113	161	▲ 48	▲ 29.8	学校給食及び保育所給食の放射能測定検査
	地方税法の改正等に伴う地方税の減収額		6,411	5,888	523	8.9	市民税(個人・法人)、固定資産税、都市計画税、自動車取得税交付金
	復興特区における課税免除		179,747	147,521	32,226	21.8	固定資産税(償却資産、家屋)
	条例による地方税等の減免額		91	221	▲ 130	▲ 58.8	市営住宅の目的外使用料(応急仮設住宅としての入居分)
	過年度分過大・過少算定額		▲ 668	▲ 72,860			過年度に算定対象となった事業が終了し、事業費が確定したことによる精算分
	合 計 ⑧ (=⑥+⑦)		640,256	700,831	▲ 60,575	▲ 8.6	

3 地方交付税の総額

(単位：千円、%)

区 分	平成29年度	平成28年度	増 減	
			増減額	増減率
地方交付税 (=⑤+⑧)	3,792,183	4,017,916	▲ 225,733	▲ 5.6

平成29年度 各種基金の状況

(単位：千円)

基金名	平成28年度末 現在高	平成29年度中の増減額		平成29年度末 現在高	平成29年度取崩額の説明・充当先	平成30年度中の増減見込額		平成30年度末 現在高見込額
		積立額 ※下段：前年度 決算剰余金処分 による積立	取崩額			積立予定額 ※下段：前年度 決算剰余金処分 による積立	取崩予定額	
財政調整基金	1,825,870	161 184,345	500,000	1,510,376	歳入歳出財源不足に対応した取崩し	410 185,539	612,752	1,083,573
減債基金	681,555	68		681,623		130	50,000	631,753
その他特定目的基金	393,853	51	17,055	376,849		110	70,823	306,136
明日を拓く人材育成基金	94,654	9	4,830	89,833	姉妹都市等交流事業（グリーンフィールド市3,330、栗山町・石川町1,230、目黒区270）	20	5,000	84,853
震災復興基金	8,397	1	6,145	2,253	自主防災組織支援事業1,950、避難所資機材等整備事業4,192、平成23年度農業災害対策資金利子補給事業3	10	2,263	
長寿社会対策基金	6,172	1	1,500	4,673	高齢者福祉タクシー助成事業1,500	10	1,500	3,183
21世紀の田園文化創造基金	7,866	1		7,867		10		7,877
農業振興基金	26,645	3	50	26,598	農業担い手育成資金利子補給事業50	10	3,060	23,548
都市整備基金	196,886	31		196,917		40	54,000	142,957
スポーツ振興基金	53,233	5	4,530	48,708	各種スポーツ振興事業（阿武隈ハーフマラソン大会1,000、スポーツ団体・クラブ2,800、各種大会出場助成730）	10	5,000	43,718
合計	2,901,278	280 184,345	517,055	2,568,848		650 185,539	733,575	2,021,462

基金名	平成28年度末 現在高	平成29年度中の増減額		平成29年度末 現在高	平成29年度取崩額の説明・充当先	平成30年度中の増減見込額		平成30年度末 現在高見込額
		積立額 ※下段：前年度 決算剰余金処分 による積立	取崩額			積立予定額 ※下段：前年度 決算剰余金処分 による積立	取崩予定額	
国民健康保険事業財政調整基金	628,957	107 23,863	183,000	469,927	歳入歳出財源不足に対応した取崩し	200 49,253	224,900	294,480
介護保険事業財政調整基金	221,418	29 66,843		288,290		65 34,445	2,954	319,846
東根財産区財産造成基金	5,229	1		5,230		10 240	461	5,019

※ 定額運用基金は除く。

※ 平成30年度の積立予定額及び取崩予定額は、9月補正後の見込額。

東日本大震災に係る災害復旧費等の決算状況

(単位：千円)

●一般会計

事業区分	事業名	総計 (イ+ロ +ハ+ニ)	平成22年度から平成28年度まで						歳出 科目	決算額 (ロ)	平成29年度						平成30年度		
			決算額 (イ)	財源内訳							国支	県金	地方債	その他	財源内訳			平成29年度 からの繰越額 (ハ)	当初予算額 (ニ)
				国支	県金	地方債	その他	震災復興 特別交付税							一般財源	国支	県金		
災害復旧	農業用施設災害復旧事業	92,100	92,100	55,254			17,624	19,222	-	0									
	林業用施設災害復旧事業	10,733	10,733	4,274			2,679	3,780	-	0									
	公共土木施設災害復旧事業	1,069,970	1,069,970	690,758		29,202	216,677	133,333	-	0									
	民生施設災害復旧事業	1,674	1,674				1,582	92	-	0									
	保健衛生施設災害復旧事業	2,055	2,055	468			1,578	9	-	0									
	公立学校施設災害復旧事業	58,479	58,479	42,711			9,328	6,440	-	0									
	公立社会教育施設災害復旧事業 (市民センター解体撤去事業を除く)	180,624	180,624	85,610			47,496	47,518	-	0									
	その他公共施設・公用施設災害復旧事業	75,929	75,929				67,452	8,477	-	0									
小計(I)	1,491,564	1,491,564	879,075	0	29,202	364,416	218,871		0	0	0	0	0	0	0	0	0		
他団体への補助金	宮城県市町村自治振興センター負担金(東北自治総合研修センター災害復旧事業分)	123	123				123		-	0									
	阿武隈急行災害復旧費補助金	35,266	35,266			24,485	10,781		-	0									
	仙南地域広域行政事務組合負担金(あぶくま斎苑災害復旧事業分)	3,699	3,699				3,699		-	0									
	仙南地域広域行政事務組合負担金(消防費負担金のうち消防施設災害復旧事業分)	61,071	61,071				55,563	5,508		-	0								
	仙南地域広域行政事務組合負担金(農林業系廃棄物処理事業分)	1,554	0						4-2-1	1,554				1,554					
	宮城県市町村非常勤消防団員補償報償組合負担金(東日本大震災に係る追加費用分)	15,960	15,960					15,960		-	0								
小計(II)	117,673	116,119	0	0	24,485	70,166	21,468		1,554	0	0	0	1,554	0	0	0	0		
繰出金	上水道施設災害復旧費補助金	22,263	22,263				2,212	20,051		-	0								
	農業集落排水事業特別会計繰出金(災害復旧事業費分繰出金)	41,220	41,220				25,459	15,761		-	0								
	公共下水道事業特別会計繰出金(災害復旧事業費分繰出金)	658,691	658,691				390,060	268,631		-	0								
小計(III)	722,174	722,174	0	0	0	417,731	304,443		0	0	0	0	0	0	0	0	0		
放射線対策	農作物放射性物質吸収低減対策事業	227,708	227,708	38,744			67,616	121,348		-	0								
	平成23年度原発事故農畜産物被害対策つなぎ資金利子補給金	75	75					75		-	0								
	放射線対策事業	500,616	490,401	374,982		92	79,299	36,028	6-1-5 9-1-6	4,138	759		4	3,525	▲150	2,700	3,377		
小計(IV)	728,399	718,184	413,726	0	92	146,915	157,451		4,138	759	0	4	3,525	▲150	2,700	3,377			
撤がれ去き	災害等廃棄物処理事業等	118,335	118,335	94,837			20,739	2,759		-	0								
	公立社会教育施設災害復旧事業(市民センター解体撤去事業)	61,328	61,328	43,496			13,847	3,985		-	0								
小計(V)	179,663	179,663	138,333	0	0	34,586	6,744		0	0	0	0	0	0	0	0	0		
被そ 災の 者他	東日本大震災記録誌作製業務委託料	853	853			853				-	0								
	定住促進・角田・いらっしゅいプラン推進事業補助金(被災者支援分)	37,500	37,500			24,750		12,750		-	0								
	地域づくり総合交付金(自主防災組織訓練経費等)	2,423	1,158			1,158				2-1-10	553		553				712		
	災害救助事業(応急仮設住宅改修費、災害見舞金分、宅地災害復旧事業補助金等)	207,701	207,701	113,050		36,438		58,213		-	0								

支復 援興	農地・水保全管理支払交付金（災害復旧分）	1,404	1,404				1,404	-	0								
	農業災害対策資金利子助成金	431	410	341		66		3	6-1-7	21	17		4				
	中小企業災害復旧資金利子助成金	1,004	1,004			427		577	-	0							
	災害対策事業（自主防災組織支援事業補助金、防災士養成支援事業補助金等）	54,350	47,006			38,577		8,429	9-1-5	5,614			5,588		26		1,730
	角田市市民センター整備事業（災害復旧事業分を除く）	3,129,784	3,129,784	91,783	2,866,280	42		171,679	-	0							
	角田市文化財保護事業補助金	1,123	1,123			88		1,035	-	0							
小計（VI）	3,436,573	3,427,943	205,174	2,866,280	102,399	1,404	252,686		6,188	17	0	6,145	0	26	0	2,442	
合計①	6,676,046	6,655,647	1,636,308	2,866,280	156,178	1,035,218	961,663		11,880	776	0	6,149	5,079	▲124	2,700	5,819	

●特別会計（公共下水道事業特別会計・農業集落排水事業特別会計）

事業区分	事業名	総計 (イ+ロ+ハ+ニ)	平成22年度から平成28年度まで							歳出科目	決算額 (ロ)	平成29年度					平成29年度からの繰越額 (ハ)	当初予算額 (ニ)	
			決算額 (イ)	財源内訳				一般財源				国支	県金	地方債	一般会計 繰入金	一般財源			
				国支	県金	地方債	一般会計 繰入金	震災復興 特別交付税	一般財源										
災害復旧	公共下水道施設災害復旧事業	3,045,821	3,045,821	2,389,109	86,500	570,212			-	0									
	農業集落排水施設災害復旧事業	95,454	95,454	52,530	3,900	39,024			-	0									
	合計②	3,141,275	3,141,275	2,441,639	90,400	609,236			0	0	0	0	0	0	0	0	0		

●企業会計（水道事業会計）

事業区分	事業名	総計 (イ+ロ+ハ+ニ)	平成22年度から平成28年度まで							歳出科目	決算額 (ロ)	平成29年度					平成29年度からの繰越額 (ハ)	当初予算額 (ニ)	
			決算額 (イ)	財源内訳				一般財源				国支	県金	地方債	一般会計 補助金	一般財源			
				国支	県金	地方債	一般会計 補助金	震災復興 特別交付税	一般財源										
災害復旧	過年度損益修正損 (上水道施設災害復旧事業)	36,430	36,430	8,035		19,403			-	0									
	臨時損失 (上水道施設災害復旧事業)	16,717	16,717	1,854		2,860			-	0									
	合計③	53,147	53,147	9,889	0	22,263			0	0	0	0	0	0	0	0	0		

	総計 (イ+ロ+ハ+ニ)	平成22年度から平成28年度まで							歳出科目	決算額 (ロ)	平成29年度					平成29年度からの繰越額 (ハ)	当初予算額 (ニ)	
		決算額 (イ)	財源内訳				一般財源				国支	県金	地方債	その他	一般財源			
			国支	県金	地方債	その他	震災復興 特別交付税	一般財源										
合計(①+②+③)	9,870,468	9,850,069	4,087,836	2,956,680	787,677	1,035,218	982,658		11,880	776	0	6,149	5,079	▲124	2,700	5,819		
合計(会計間の繰入繰出の重複計上分を除く)	9,238,969	9,218,570							11,880						2,700	5,819		
うち公共施設災害復旧費総額 (一般会計の小計(1)+合計②+合計③)	4,685,986	4,685,986							0						0	0		

※「総計(イ+ロ+ハ+ニ)」は、平成22年度から平成29年度までの決算額、平成29年度からの繰越額及び平成30年度の当初予算額の合算額です。

※一般会計における「繰入金」の決算額と、特別会計（公共下水道事業特別会計・農業集落排水事業特別会計）における「一般会計繰入金」の決算額は、決算後に特別会計における一般会計繰入金の不用額を一般会計へ繰出すことにより精算しているため、一致しません。

※「合計(会計間の繰入繰出の重複計上分を除く)」は、「合計(①+②+③)」から「合計②」における一般会計繰入金の合計609,236千円と「合計③」における一般会計補助金22,263千円を除いたものです。

※平成29年度一般会計の「財源内訳」の「その他」のうち震災復興基金繰入金を充当しているのは、地域づくり総合交付金（自主防災組織訓練経費等）553千円、農業災害対策資金利子助成金4千円、災害対策事業5,588千円であり、総額で6,145千円です。

※平成29年度震災復興特別交付税交付決定額は192,123千円であり、「合計(①+②+③)」の震災復興特別交付税5,079千円との差額(187,044千円)は、農林業系廃棄物収集運搬業務委託に対して算定されるもの(1,350千円)、市税等の減免・減取分に対して算定されるもの(186,249千円)、小中学校及び保育所給食食材の放射能測定検査に対して算定されるもの(113千円)、平成24～28年度過大算定による減額分(▲668千円)となっています。

平成29年度 各種会計地方債の状況

(単位：千円)

会計区分	地方債区分	平成28年度末 現在高	平成29年度中増減額		平成29年度末 現在高	平成30年度中増減見込額 (平成29年度繰越分含む)(9月補正後見込)		平成30年度末 現在高見込額		
			起債額	元金償還額		起債見込額	元金償還見込額			
一般会計	1. 普通債	(55,031) 8,157,130	685,100	(20,331) 457,016	(34,700) 8,385,214	1,052,500	(16,976) 580,731	(17,724) 8,856,983		
	2. 災害復旧債	161,566	22,500	20,145	163,921	16,400	20,493	159,828		
	3. 減税補てん債	159,406		34,746	124,660		31,536	93,124		
	4. 税収補てん債	15,041		15,041						
	5. 臨時財政対策債	5,462,635	448,600	335,664	5,575,571	450,000	367,381	5,658,190		
	小計	(55,031) 13,955,778	1,156,200	(20,331) 862,612	(34,700) 14,249,366	1,518,900	(16,976) 1,000,141	(17,724) 14,768,125		
特別会計	公共下水道事業	1. 公共下水道事業債	(620,888) 6,717,415	186,200	(99,254) 509,074	(521,634) 6,394,541	318,700	(95,755) 515,017	(425,879) 6,198,224	
		2. 流域下水道事業債	(50,429) 294,275	11,000	(17,369) 38,416	(33,060) 266,859	10,500	(11,399) 32,789	(21,661) 244,570	
		3. 災害復旧債	85,377		1,286	84,091		3,351	80,740	
		4. 資本費平準化債	2,682,944	271,900	174,687	2,780,157	233,500	191,463	2,822,194	
		5. 下水道事業特例債	630,994	62,500	32,818	660,676	60,100	36,839	683,937	
		6. 高資本費対策借換債	78,488		40,103	38,385		20,714	17,671	
	小計	(671,317) 10,489,493	531,600	(116,623) 796,384	(554,694) 10,224,709	622,800	(107,154) 800,173	(447,540) 10,047,336		
	農業集落排水事業	1. 農業集落排水事業債	564,983	1,100	40,864	525,219	3,400	41,718	486,901	
		2. 災害復旧債	3,900	1,900		5,800		170	5,630	
		3. 資本費平準化債	184,883	23,200	14,875	193,208	22,400	16,080	199,528	
		小計	753,766	26,200	55,739	724,227	25,800	57,968	692,059	
	企業会計	水道事業	1. 企業債	(28,797) 999,985		(14,054) 98,436	(14,743) 901,549		(14,743) 83,209	
			小計	(28,797) 999,985		(14,054) 98,436	(14,743) 901,549		(14,743) 83,209	
合計		(755,145) 26,199,022	1,714,000	(151,008) 1,813,171	(604,137) 26,099,851	2,167,500	(138,873) 1,941,491	(465,264) 26,325,860		

※ 貸付利率4.0%以上の地方債現在高は、()で内書きしています。

平成29年度 健全化判断比率及び資金不足比率について

1. 健全化判断比率 [財政の早期健全化・再生に関する判断比率]

○早期健全化基準を超える場合：自主的な改善努力による財政健全化（財政健全化計画の策定（議会の議決）、外部監査の義務付け）

○財政再生基準を超える場合：国等の関与による確実な再生（財政再生計画の策定（議会の議決）、外部監査の義務付け、地方債の起債の制限）

	説 明	平成29年度決算に基づく比率	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	「一般会計等」を対象とした実質赤字の標準財政規模に対する比率	－（－）	13.82%	20.00%
連結実質赤字比率	「全会計」を対象とした実質赤字（又は資金の不足額）の標準財政規模に対する比率	－（－）	18.82%	30.00%
実質公債費比率	「一般会計等」が負担する元利償還金及び準元利償還金の標準財政規模に対する比率	6.6%（7.0%）	25.0%	35.0%
将来負担比率	「一般会計等」が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率	90.9%（82.9%）	350.0%	－

※「一般会計等」…角田市の場合は一般会計のみ対象、「全会計」……角田市の場合は東根財産区特別会計を除く

※（ ）は平成28年度決算に基づく比率

2. 資金不足比率 [公営企業の経営健全化に関する判断比率]

○経営健全化基準を超える場合：経営健全化計画の策定（議会の議決）、外部監査の義務付け

	説 明	会計区分	平成29年度決算に基づく比率	経営健全化基準
資金不足比率	公営企業ごとの資金の不足額の事業の規模に対する比率	水道事業会計	－（－）	20.0%
		公共下水道事業特別会計	－（－）	
		農業集落排水事業特別会計	－（－）	

※（ ）は平成28年度決算に基づく比率

健全化判断比率等の概要について

$$\text{実質赤字比率} = \frac{\text{一般会計等の実質赤字額}}{\text{標準財政規模}}$$

○ 一般会計等を対象とした実質赤字の標準財政規模に対する比率（平成 29 年度決算では実質赤字額はなし）

・ 実質赤字額 = 繰上充用額 + (支払繰延額 + 事業繰越額)

繰上充用額：歳入不足のため、翌年度歳入を繰り上げて充用した額（なし）

支払繰延額：実質上歳入不足のため、支払を翌年度に繰り延べた額（なし）

事業繰越額：実質上歳入不足のため、事業を繰り越した額（なし）

・ 標準財政規模（標準的な状態で通常収入されると見込まれる経常一般財源の額）

= 標準収入額等（4,151,594 千円）+ 普通交付税（3,151,927 千円）+ 臨時財政対策債発行可能額（448,600 千円）

= 7,752,121 千円

$$\text{連結実質赤字比率} = \frac{\text{連結実質赤字額} \{ (A+B) - (C+D) \}}{\text{標準財政規模}}$$

○ 全会計を対象とした実質赤字額（又は資金の不足額）の標準財政規模に対する比率

（平成 29 年度決算では実質赤字額又は資金の不足額を生じた会計はなし）

A：一般会計及び公営企業（地方公営企業法適用企業・非適用企業）以外の特別会計のうち、実質赤字を生じた会計の実質赤字の合計額（なし）

B：公営企業の特別会計のうち、資金の不足額を生じた会計の資金の不足額の合計額（なし）

C：一般会計及び公営企業以外の特別会計のうち、実質黒字を生じた会計の実質黒字の合計額（533,476 千円）

D：公営企業の特別会計のうち、資金の剰余額を生じた会計の資金の剰余額の合計額（929,548 千円）

$$\text{実質公債費比率} = \frac{\text{(地方債の元利償還金+準元利償還金) - (特定財源+元利償還金・準元利償還金に係る基準財政需要額算入額)}}{\text{標準財政規模 - (元利償還金・準元利償還金に係る基準財政需要額算入額)}} \text{の3か年平均}$$

○ 一般会計等が負担する元利償還金及び準元利償還金の標準財政規模に対する比率

- ・ 地方債の元利償還金：952,703 千円
- ・ 準元利償還金（①～⑤の合計額）：706,878 千円
 - ① 満期一括償還地方債について、償還期間を30年とする元金均等年賦償還をした場合の1年当たりの元金償還金相当額（なし）
 - ② 一般会計等から一般会計等以外の特別会計への繰出金のうち公営企業債の償還に充てたと認められるもの（581,565 千円）
 - ③ 組合・地方開発事業団（組合等）への負担金・補助金のうち、組合等が起こした地方債の償還の財源に充てたと認められるもの（125,222 千円）
 - ④ 債務負担行為に基づく支出のうち公債費に準ずるもの（91 千円）
 - ⑤ 一時借入金の利子（なし）
- ・ 特定財源（住宅使用料、都市計画税等）：181,271 千円
- ・ 元利償還金・準元利償還金に係る基準財政需要額算入額：1,062,140 千円
- ・ 標準財政規模：7,752,121 千円

※ 平成29年度の単年度の実質公債費比率は、上記の算式により6.22079%になるが、平成27、28年度の単年度の比率はそれぞれ7.38470%、6.48922%となっているので、3か年平均は6.6%になる。

$$\text{将来負担比率} = \frac{\text{将来負担額} - (\text{充当可能基金額} + \text{特定財源見込額} + \text{地方債現在高等に係る基準財政需要額算入見込額})}{\text{標準財政規模} - (\text{元利償還金} \cdot \text{準元利償還金に係る基準財政需要額算入額})}$$

- 一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率
 - ・ 将来負担額 (①～⑧の合計額) : 27,402,341 千円
 - ① 一般会計等の地方債現在高 (14,249,366 千円)
 - ② 債務負担行為に基づく支出予定額 (地方財政法第5条各号の経費等に係るもの) (なし)
 - ③ 一般会計等以外の会計の地方債の元金償還に充てる一般会計等からの繰出見込額 (9,188,652 千円)
 - ④ 当該団体が加入する組合等の地方債の元金償還に充てる当該団体からの負担等見込額 (1,878,234 千円)
 - ⑤ 退職手当支給予定額 (全職員に対する期末要支給額)のうち、一般会計等の負担見込額 (1,960,206 千円)
 - ⑥ 地方公共団体が設立した一定の法人の負債の額、その者のために債務を負担している場合の当該債務の額のうち、当該法人等の財務・経営状況を勘案した一般会計等の負担見込額及び公的信用保証に係る損失補償見込額 (なし)
 - ⑦ 連結実質赤字額 (なし)
 - ⑧ 組合等の連結実質赤字額相当額のうち一般会計等の負担見込額 (125,883 千円)
 - ・ 充当可能基金額 : 3,524,021 千円
 - ・ 特定財源見込額 (住宅使用料、都市計画税等) : 2,679,299 千円
 - ・ 地方債現在高等に係る基準財政需要額算入見込額 : 15,112,279 千円
 - ・ 標準財政規模 : 7,752,121 千円
 - ・ 元利償還金・準元利償還金に係る基準財政需要額算入額 : 1,062,140 千円

$$\text{資金不足比率} = \frac{\text{資金の不足額}}{\text{事業の規模}}$$

- 公営企業ごとの資金の不足額の事業の規模に対する比率
 - (平成 29 年度決算では、いずれの会計も資金の不足額はなし)
 - 資金の不足額 : 一般会計等の実質赤字に相当するものとして公営企業会計ごとに算定した額 (なし)
 - 事業の規模 : 料金収入など主たる営業活動から生じる収益等に相当する額
 - 水道事業会計 (867,411 千円) 公共下水道事業特別会計 (290,204 千円) 農業集落排水事業特別会計 (16,828 千円)

健全化判断比率及び資金不足比率に関する会計区分等

一般会計等	一般会計 ○					
	一般会計等に属する特別会計	公債管理 勤労者福祉共済 母子寡婦福祉資金貸付 その他事業				
公営事業会計	一般会計等以外の特別会計のうち公営企業に係る特別会計以外の特別会計	国民健康保険 ○ 駐車場				
		介護保険 ○ 交通災害共済				
		後期高齢者医療 ○ 公営競技				
		農業共済 公立大学付属病院				
		老人保健医療 有料道路				
		介護サービス				
公営企業会計	公営企業に係る会計 (地公企法を適用する事業又は地財令第46条の事業)	法適用企業・法非適用企業				
		水道事業 ○ 病院				
		簡易水道 市場				
		工業用水道 と畜場				
		交通 宅地造成				
		電気 下水道 (農集排含む) ○				
		ガス 観光施設				
港湾整備 その他法適用事業						
一部事務組合・広域連合	宮城県市町村職員退職手当組合 ○ 宮城県後期高齢者医療広域連合 ○					
	仙南地域広域行政事務組合 ○ 宮城県市町村非常勤消防団員補償報償組合 ○					
	宮城県市町村自治振興センター ○ みやぎ県南中核病院企業団 ○					
地方公社・第三セクター等	角田市土地開発公社 ○					

※○は、角田市の健全化判断比率及び資金不足比率に関する会計区分等です。

平成29年度 普通会計決算状況分析主要指標

角田市における主要指標の推移(10か年)

単位:%(財政力指数を除く)

項目 年度	財政力 指数	実質収支 比率	経常一般 財源比率	経常収支 比率	義務的経費 比率	投資的経費 比率	財 調 現在高比率	積立金 現在高比率	地方債 現在高比率	実質赤字 比率	連結実質 赤字比率	実質公債費 比率	将来負担 比率
平成20年度	0.54	4.0	94.8	94.0	43.1	16.5	18.2	28.2	144.6	-	-	11.6	107.2
平成21年度	0.52	2.9	94.7	91.6	41.7	9.5	20.3	30.0	138.7	-	-	10.7	83.8
平成22年度	0.48	5.7	93.4	87.9	43.1	16.1	21.0	31.5	131.0	-	-	10.9	68.1
平成23年度	0.46	5.1	94.9	91.6	38.7	17.3	21.9	33.6	134.1	-	-	10.9	67.7
平成24年度	0.44	5.7	96.5	93.2	40.8	15.6	24.5	37.2	133.9	-	-	11.4	66.8
平成25年度	0.46	7.2	92.0	93.0	40.2	17.2	27.2	40.7	136.2	-	-	11.2	70.9
平成26年度	0.48	5.1	90.6	97.8	35.6	26.8	24.5	36.5	159.5	-	-	9.8	72.9
平成27年度	0.50	4.8	92.9	97.5	36.5	18.2	25.0	36.9	170.5	-	-	8.0	76.9
平成28年度	0.50	4.7	94.5	96.9	38.3	17.4	23.5	37.4	179.8	-	-	7.0	82.9
平成29年度	0.50	4.7	93.6	99.2	39.9	17.3	19.5	33.1	183.8	-	-	6.6	90.9

※ 実質赤字比率及び連結実質赤字比率は、いずれも赤字でないことから「-」と表記しています。

～普通会計決算状況分析主要指標の見方～

1. 財政力指数……基準財政収入額／基準財政需要額で表され、この数値が1に近く、あるいは超えるほど財政力が強いとみることができる。3か年平均の数値。

2. 実質収支比率……標準財政規模に対する実質収支の割合である。通常この比率は3～5%程度が望ましいとされている。

$$\text{(算式)} \quad (\text{実質収支額} / \text{標準財政規模}) \times 100$$

3. 経常一般財源比率……毎年度経常的に収入され、かつ自由にその用途を決定することのできる財源の標準財政規模に対する割合である。この比率が高いほど財政運営は弾力的であるといえる。

$$\text{(算式)} \quad (\text{経常一般財源収入額} / \text{標準財政規模}) \times 100$$

4. 経常収支比率……財政構造の弾力性をみるうえで最も重要な比率であり、人件費、扶助費、公債費等のように容易に縮減することのできない経常的経費に、市税、普通交付税等を中心とする経常的な一般財源がどの程度充当されているかを測定しようとするものである。

$$\text{(算式)} \quad (\text{歳出総額のうち経常的経費に充当した一般財源} / \text{歳入総額のうち広義の経常的一般財源}) \times 100$$

5. 義務的経費比率……歳出総額に対する義務的経費の割合である。

$$\text{(算式)} \quad (\text{人件費} + \text{扶助費} + \text{公債費}) / \text{歳出総額} \times 100$$

6. 投資的経費比率……歳出総額に対する投資的経費の割合である。

$$\text{(算式)} \quad (\text{普通建設事業費} + \text{災害復旧事業費} + \text{失業対策事業費}) / \text{歳出総額} \times 100$$

7. 財調現在高比率・積立金現在高比率……標準財政規模に対する財政調整基金(積立金現在高比率:財政調整基金+減債基金+特定目的基金)現在高の割合である。この比率が高いほど将来に対する蓄えが大であるということがいえる。

$$\text{(算式)} \quad (\text{財政調整基金年度末現在高} / \text{標準財政規模}) \times 100$$

$$(\text{積立金年度末現在高} / \text{標準財政規模}) \times 100$$

8. 地方債現在高比率……標準財政規模に対する地方債現在高の割合である。

$$\text{(算式)} \quad (\text{地方債年度末現在高} / \text{標準財政規模}) \times 100$$

9. 実質赤字・連結実質赤字比率……一般会計等(連結実質赤字比率:特別会計等の全会計を含む)を対象とした実質赤字(連結実質赤字比率:実質赤字又は資金不足額)の標準財政規模に対する比率。

10. 実質公債費比率……一般会計等が負担する元利償還金及び準元利償還金の標準財政規模に対する比率で、3か年平均の数値。(以前の地方債発行の指標であった「起債制限比率」から、平成18年度より下水道など公営企業債の返済に充てられた繰出金なども債務として算定する。地方債協議(届出)制度の下、この比率が18%以上になると、地方債の発行に際し許可が必要となる。)

11. 将来負担比率……一般会計等において、今後、将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する割合である。

《注》標準税収入額等……(基準財政収入額－地方譲与税－交通安全対策特別交付金－市民税所得割における税源移譲相当額の25%－地方消費税交付金のうち引上げ分の25%) \times 100/75
＋地方譲与税＋交通安全対策特別交付金

【H29:4,151,594千円】

標準財政規模……その地方公共団体の標準的な状態で通常収入されるであろう経常的一般財源の規模をいう。(標準税収入額等＋普通交付税額＋臨時財政対策債発行可能額)

【H29:7,752,121千円】